

整備方法検討会 自由記述欄

- ・病院から見える浅間山の眺望はそんなに重要か。
- ・庁舎及び公民館の出入口に信号機を付けて欲しい。
- ・エレベーターを付けて欲しい。
- ・リフォーム時に施設の利用を続けたい
- ・A 案は水害を考えると論外。B 案は木もれ陽の里のように一万㎡の建物を建てたが、結局数十年後にその何分の 1 かはデッドスペースになる可能性がある。
その点 C 案はまずイニシャルコストが低いこと、又将来この建物はやめて同機能を町の中に分散化させることができ、最も経済的で合理的である。B 案はタウンホールとしての象徴性が求められることはあるだろうが、これからの 30~50 年先の情報社会において無用の長物となる可能性がある。箱ものの行政とならないためには最もフレキシビリティな C 案を検討すべきである。
- ・はっきりしませんか (B か C) 具体的な特に公民館の意見を言える場をつくっていただきたい。
- ・工事中も使い続けられる点で B 案が良い
- ・公民館の機能については更に意見できる場を
- ・コンストラクションマネジメントをぜひお願いしたい。(実施設計・建築工事期間) 費用、工期、品質、安全を担保するため。

- ・既存工事は予算をオーバーするので特にコスト管理をしっかりと。建設物価上昇を後で言い訳しないように。

- ・環境負荷低減重視

- ・湯川ふるさと公園の連続性は考慮不要

- ・何を検討したいのかよくわからない点がある。設計上の条件整理が必要

- ・イニシャルコスト指数やライフサイクルコスト指数を金額で認識でき、わかりやすかったです。脱炭素や自然を大切に生かしてほしい。

- ・ライフサイクルコストが低い方が良いと感じた。子供たちの未来を見据えて B 案がいいと感じた。（公民館に安全な中で子供の居場所が作れる可能性があるなど。）